

¥0
No.330
2011年
8.27
毎週土曜発行

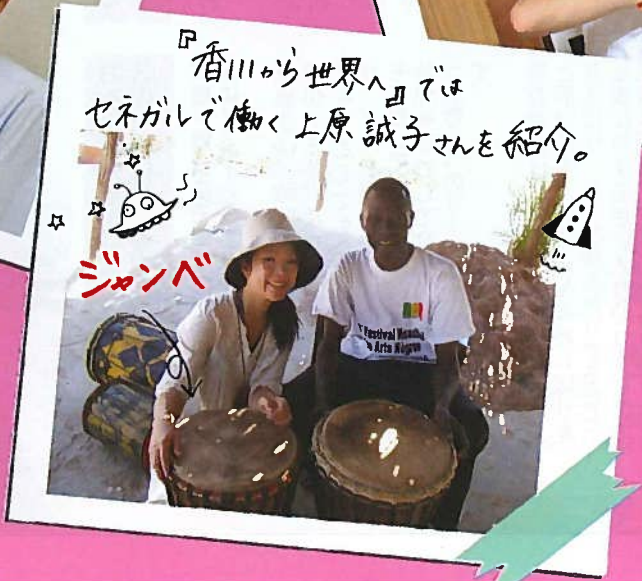
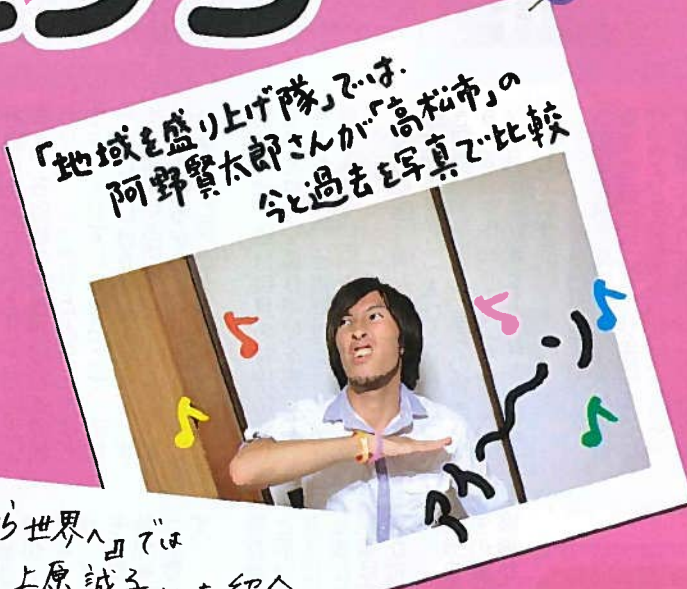
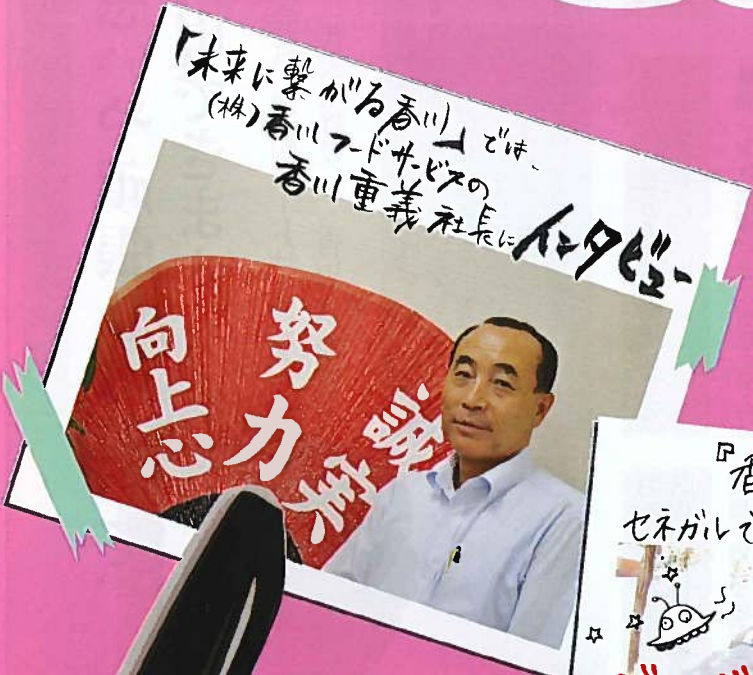
高松・東讃地域密着型

●次回発行日2011年9月3日(土) ●発行部数10,000部 ●配布方法配置店約640余ヶ所での無料配布

地域情報
ステーション

せとうち

地元香川の情報を
届けていきます



TOPICS

- 未来に繋がる香川へ (株)香川フードサービス取材
- 香川から世界へ (上原誠子さん取材)
- 地域を盛り上げ隊 (阿野賢太郎さん)
- Go! Go! Local Books
- 四国こだわり逸品 一期一読
- 日々是好日 ~自分の仕事に出会う~
- 未来のためにできること ~エコライフのすすめ~

Next →

- 未来に繋がる香川へ (株)三宅産業取材)
- 小豆島ガール紀行 (人から見つけに)
- 日々是好日 ~働く母さん~
- せとうち日和
- 未来志向のコミュニティ
- イベント情報
- すてきな仕事人

裏面の求人フリーペーパー「ハロータイムス」もぜひご覧下さい!

お問い合わせは 株式会社 求人タイムス社 高松営業所
〒761-0301 香川県高松市林町230-6 極東ビル1F
☎0120-459419 (月~金・AM9:00~PM5:00) 〻 全国求人情報協会会員
TEL087-864-6373 (早朝・夜間OK) IP電話 (050) 3387-6306 FAX087-864-6131
http://www.kyujin-times.net ©KYUJIN TIMES Co.,Ltd 1994

読者の皆様へ...各企業へのお問い合わせは直接なされて下さい。もしもお問い合わせの結果、掲載内容と食い違いがあった場合は、求人タイムス社までご連絡をお願い致します。

香川から 世界へ



セネガルからメッセージ

私が青年海外協力隊に参加することになったきっかけ……。それは、元子ども兵の社会復帰支援を行なっている NGO で働いて得た経験が土台となっていると思います。当時は大学院で心理学を勉強しながら、日本の事務局でお仕事をしていたのですが、何回か対象国に行かせてもらえる機会がありました。その時に出会った人々、彼らが話してくれた想像を絶する過去に触れた事が私の背中を押してくれました。

特にコンゴ民主共和国に調査に行ったときの事が非常に印象に残っています。支援対象地域にたどり着くまでに、憲兵隊に何度も車を止められ賄賂を請求され、「昨日、難民が何人かここを通っていった」というドドロの道(もはや沼?)を通り、支援対象地域に入ってからも稀少金属を掘る機械を援助して欲しいと言われ…。「私たちが目指す未来と、現地の人々が手にしたい未来はどこから重ねていけば良いのだろうか…。」と不安に思ってしまう現状でした。

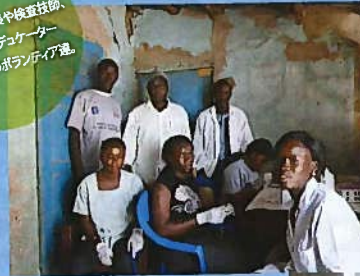
そんな中、社会復帰支援の対象となる元子ども兵たちの中には私と同世代の女性もいました。少女時代を反政府軍の中で過ごし、同じ部隊の男性から性的暴力を受け妊娠、さらに HIV に感染した女性もいました。このような過去を抱えながら、過酷な環境下でも彼女達は未来への希望をはっきりと描いていました。「勉強をして手に職をつけて、子ども達が私と同じような経験を繰り返さないように、学校に通わせてしっかりと勉強させたい。」そう夢を語ってくれました。

絶望の中に差す光、彼女はそんな信念を貫いているように感じました。そして彼女の姿は、問題の大きさに足踏みせず、国際協力の現場に一度出てみる方向へ私の背中を押してくれました。

このような経緯があり「国境に関係なく、世代を越えて拡大する HIV/AIDS という課題にアフリカで関わってみたい。」その思いをもって、エイズ対策隊員に応募し、セネガルに来て早くも1年が過ぎました。私の配属先では次の世代を担う青少年層が HIV ウィルス、AIDS という病気に関して正しい知識を持ち、予防行動をとれるように啓発活動をしています。またセンターでは無料の HIV 検査とカウンセリングを受ける事も出来ます。私はここで来所者の要望を聞いて受付をしたり、出張検査の事務的な補助をしたり、啓発掲示物の作成をしています。

セネガルで生活し、セネガル人の上司の元で活動し、セネガル人の利用者さんと向かい合う日々は、言葉もままならず、文化の違いだと割り切れない事もありました。泣きたくなるような事を2つ越えて、やっと1つ笑える、そんな毎日でした。でもくじけそうになった時、すぐに手を差し伸べてくれるのもセネガル人であり、彼らの文化に癒されることもあります。セネガル生活も折り返しを迎えましたが、残りの任期は来所者が安心して相談に訪れられるカウンセリング環境を同僚と作りあげたいと思っています。

職場のセンター長や検査技師、そしてピアエデュケーター(民生委員)のボランティア達。



活動が無い休日は近所のセネガル人のお宅にお邪魔してジャンベという楽器を教えてもらっています。



シバガレテというセネガリ料理が好きです。ご飯とピーナッツの粉末とスパイスを混ぜて炊いた料理で、炒飯みたい。



センターまで遠くに来るのが難しい人の元まで行って、検査をします。私は受付や記録係をしています。



SEIKO UEHARA 上原 誠子

<プロフィール>

協力隊に参加するまでの経歴&きっかけ・理由、途上国で活躍しようとした理由(思い)

大学院に通いながら NGO で働いていました。NGO ではアフリカで元子ども兵の社会復帰支援を行っていたのですが、支援の対象者の中に HIV 陽性の子が数名いました。彼らの現状を知るうち、アフリカで HIV/AIDS という課題に取り組みたいと思い、大学院卒業を機に青年海外協力隊のエイズ対策隊員に応募しました。

常に持ち歩いているもの

携帯電話、メモ、ペン、滞在許可証

モットー

今日あるを感謝し、明日に向けて前進すべし

将来の夢

元子ども兵の社会復帰支援や難民支援に関連した仕事に就きたいと思っています。

<私の活動>

国：セネガル共和国 職種：エイズ対策

配属先：タンバウンダ青少年カウンセリングセンター

- 活動内容：1. 固定検査、出張検査時の受付、検査器具の管理
2. HIV 感染予防等の啓発ポスターの作成、掲示
3. コンドームの無料配布
4. 青少年を対象にした妊産婦検診の運営補助

みなさんへメッセージ

香川県には国際協力や国際交流に参加出来る施設やイベントがあります。私も大学進学で高松を離れるまでは時折、アインパル香川を利用させてもらいました。また香川県には元協力隊員の方も多くいらっしゃいます。隊員時代の活動等に関して伺いますと、おもしろい情報がもらえると思います。協力隊に限らず様々なアプローチで香川県の皆さんと世界が繋がることを楽しみにしています。

残り11ヶ月(2011.8月現在)